



YANMAR

普通型コンバイン

YH700MA

69PS



ヤンマーホームページ

<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリの最新情報をご紹介



ヤンマーアグリ
公式facebookページ



ヤンマーアグリの商品やサービスをご紹介

「ヤンマー農業チャンネル」
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428

安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

YH700MA

効率こそ、力。

その**速さ**と**確かさ**に、さらに磨きを
能率を追求した
70馬力クラスのヤンマーコンバインが
さらなる磨きをかけて新登場。
プロの要望に応える、迅速で確実な収穫を。



幅広い作物に対応し省力化・効率化を実現。

麦

- Q20BX-JP
- Q26BX-JP



適応作物



麦



大豆



小豆



そば



子実用とうもろこし

アタッチメント一覧 **P.16**

麦仕様・大豆仕様を新たに設定し、それぞれの作物に最適化。



動画はこちら！

大豆

- Q20BCX-JP
- Q26BCX-JP



NEW 刈取位置が低く土をかき込みやすい
デリケートな大豆収穫現場での適応性を高めました。

■ 土抜きスリット

※ 麦・そばなどの収穫時は、プラットフォーム・フィーダーハウスに底板を取付けて収穫物の漏れを防ぎます。



プラットフォーム底目抜き穴



フィーダーハウス底目抜き穴

■ プレファン風量アップによる選別性能向上

作物条件の悪い大豆収穫時でも十分な風量を確認。



■ 対地平行制御を装備

高さの異なるうねや傾斜地でも刈取部をうねに対して平行に保ちます。



P.10

■ 自動刈高さ制御

凹凸のあるほ場でも一定の高さで刈取りができます。



P.11

充実した基本機能で迅速×確実な収穫。

広い刈幅と作業速度で作業時間を短縮。

作業距離が短くなり、さらに旋回回数も減るので、より能率のよい作業が行えます。

大排気量・高出力の コモンレールエンジンを搭載。

最高出力

68.6PS

総排気量

3.318L



国内特殊自動車
4次排ガス規制クリア

自動定回転制御

エンジン回転を一定に保ち、脱こく部の回転変動を少なくします。

DPF装着

DPFで排ガス中のPM※1を捕集し大気への放出を防止。DPFは自動再生しますが、それでも堆積したPMにはボタン1つを3秒長押しするだけで作業を止めずに燃焼再生できます※2。

※1：PM（パーティキュレートマター）＝排ガスに含まれる粒子状物質

※2：100時間ごと（初回のみ50時間以内）に手動再生。

※必ずヤンマー純正の専用オイルをご使用ください。

※作物や作業条件により異なる場合があります。

ワイドヘッダー

2590mm

Q26BX-JP / Q26BCX-JP

2060mm

Q20BX-JP / Q20BCX-JP

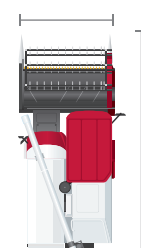
作業速度

1.55m/s※

コンパクトな機体でも長時間作業を支える大容量設計。

扱いやすい機体サイズで 能率的な作業が可能

コンパクト設計だから作業前後の移動もラクにでき、格納もスムーズに行えます。



全長
5280mm
全幅
2395mm
Q20BX-JP / Q20BCX-JP

5反ほ場でも 排出なしで2周できる※

大容量のグレンタンクに穀物を貯めてまとめて排出、作業時間を短縮できます。



グレンタンク容量
1600L

※ほ場・作物条件により異なる場合があります。

満タンで丸1日 給油がいらない※

燃料タンクも大容量。満タンで約1日連続作業ができ、給油の手間が省けます。



燃料タンク容量
115L

※ほ場・作物条件により異なる場合があります。

さらなる高能率を実現するため機能をアップデート。

大豆適応性向上

大豆収穫時のプレファン風量をUPし、選別性能を向上。

排出時も便利に

こく粒満量表示ランプ



P.09

安定したきれいな刈取り

刈取りの精度をあげる自動制御機能。

旋回時の操作がラクに

刈取オートセットスイッチ・
刈取オートリフトスイッチ

メンテナンス性向上

掃除や点検の時間を短縮。



P.11



P.13



P.14

刈取り・脱こく・排出まで高能率に。

高速作業時でもロスが少なく、きれいに選別。

ダブルローター方式

「ロングローター」に加え「フロントローター」を装備。さらに、ワイドな「揺動選別板」を合わせた3つの機能で、スピーディかつ丁寧な脱こく・選別を実現します。

ローター変速レバー

ローター速度を低速・高速に切替え。
低速では大豆刈取り時に損傷粒を少なくできます。

バケット昇降

ロングローター

長いローターで長時間やさしく脱こくするので、こぎ残しや穀粒の傷みを抑えます。

直径 **495mm**※
長さ **1850mm**

※ ツースパー先端: 640mm (麦仕様)
625mm (大豆仕様)

大型コンケーブ

広い面積で余裕をもって作物を脱こくします。

面積 **1.75m²**

大きな揺動選別板

広い面積で余裕があり、高速作業時に大量の穀物が入ってきても効率よく高精度に選別できます。

面積 **1.2m²**

フロントローター

刈取った作物を脱こく部に分散して送り込むので、効率よく脱こくでき、高速で刈取りが行えます。

プレファン + 唐箕 + セカンドファン

トリプルファン

3つのファンにより高流量時でも全域に安定した選別風が得られ、高精度な選別ができます。

作業環境に合わせて、2つの刈幅が選択できる。

標準ヘッダー仕様 Q20BX-JP / Q20BCX-JP

最大
4条掛け

条間60cmの場合

刈幅 **2060mm**

ワイドヘッダー仕様 Q26BX-JP / Q26BCX-JP

最大
5条掛け

条間60cmの場合

刈幅 **2590mm**

排出回数・時間が短縮でき、作業のムダを省ける。

■ 大容量グレンタンク / スピード排出

広いほ場でも排出回数が少なく済み、長時間の連続作業にも充分に対応。こく粒のスピード排出も可能で、作業時間の効率化に貢献します。

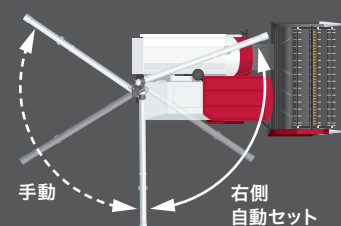
容量 **1600L** 排出時間 **約155秒**※ (麦)

※作物条件により異なる場合があります。

■ オーガオートセット / オートリターン

オーガのセットがボタン1つで簡単にでき、収納もワンタッチ。作業時間のロスを減らします。

※手動によるセット・収納もできます。



NEW

■ こく粒満量表示ランプ

グレンタンク内の充填量を感知するセンサーが2段階に。作業中にタンク残量が確認できます。



満量になるまでの
タイミングが
分かり便利!

思い通りの旋回と安定走行。



丸ハンドルFDS

軽いハンドル操作で状況に応じた最適な旋回が行えます。また、旋回時も常に左右両方のクローラーが駆動しているので、うねを越える際などほ場に凹凸がある場合でも、なめらかな旋回を実現。疲れの少ないスムーズな刈取りができます。



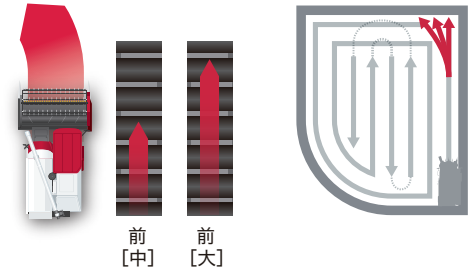
丸ハンドルで旋回は思いのまま、作業能率が上がる。

左右方向に操作する1本レバー式と比べて、無理のない動きでラクに操作できるので、長時間作業をしても身体への負担を軽減でき、疲れにくく快適です。

ほ場を荒らさない、なめらか旋回

1 ゆるやかターン

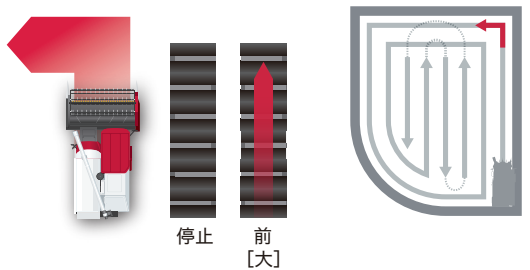
内側クローラーを減速し大きく旋回。ハンドルの切れ角に応じて思いのままの旋回が可能。



狭い四隅での90度旋回

2 ブレーキターン

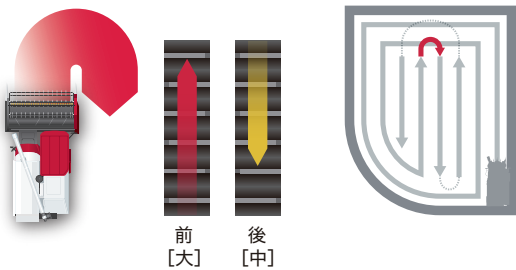
内側クローラーを止めて外側クローラだけで旋回。狭い所でのターンに便利。



隣接条進入時の180度旋回

3 スピンターン

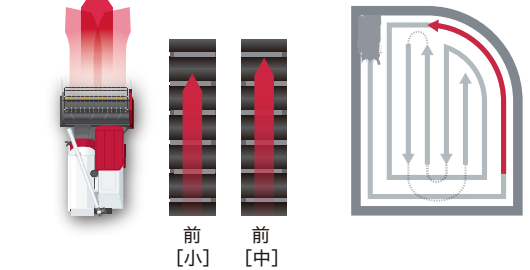
内側クローラーを逆回転させその場で急旋回。隣接条への進入も容易。



作業中の細やかな調整

4 左右の微調整

高速作業時でも状況に合わせて微妙な方向修正ができ、条合わせも簡単。

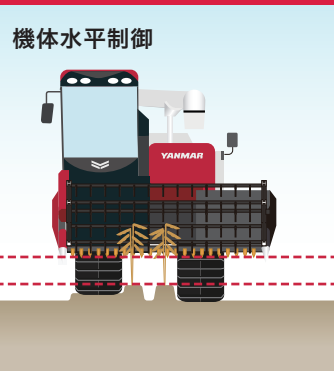


汚粒の原因となる、土の混入を防止。

機体水平制御 / 対地平行制御 (UFO)

ほ場の起伏などを感知し、左右のクローラーを上下させて水平を保つ「機体水平制御」。大豆など高さの異なるうねや傾斜地でも刈取部をうねに対して平行を保つ「対地平行制御」。

2つの自動制御を切替えることができるため土のすくい込みを防ぎ安定した収穫ができます。(手動操作も可能)



刈刃高さが見えにくい作業でも安心して刈取り。

自動刈高さ制御 (NEW)

プラットフォーム底面に取り付けた左右分割りセンサーがほ場の凹凸を感知して一定の高さで刈取りをおこなえます。



動画はこちら！

心地いい空間で快適に運転操作。



広々とした
快適なキャビン。



オペレーターに合わせて上下・前後に調節できるシート。



車速表示・こく粒満量表示(中間)を追加。



エアコン付きで室内環境をいつでも快適に保ちます。



楽な姿勢で作業ができるので疲れにくい。



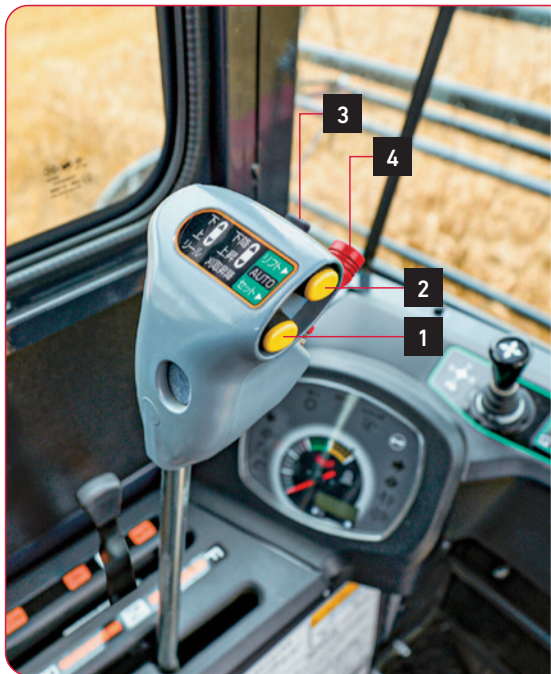
LEDライトで広範囲を明るく。夜間でも視認性を高めます。



チリやホコリなどからオペレーターを守り、いつでも快適に作業ができるスペースを確保。
さらに、主変速レバーで操作性も向上しました。



広々とした足元でゆとりのある空間。



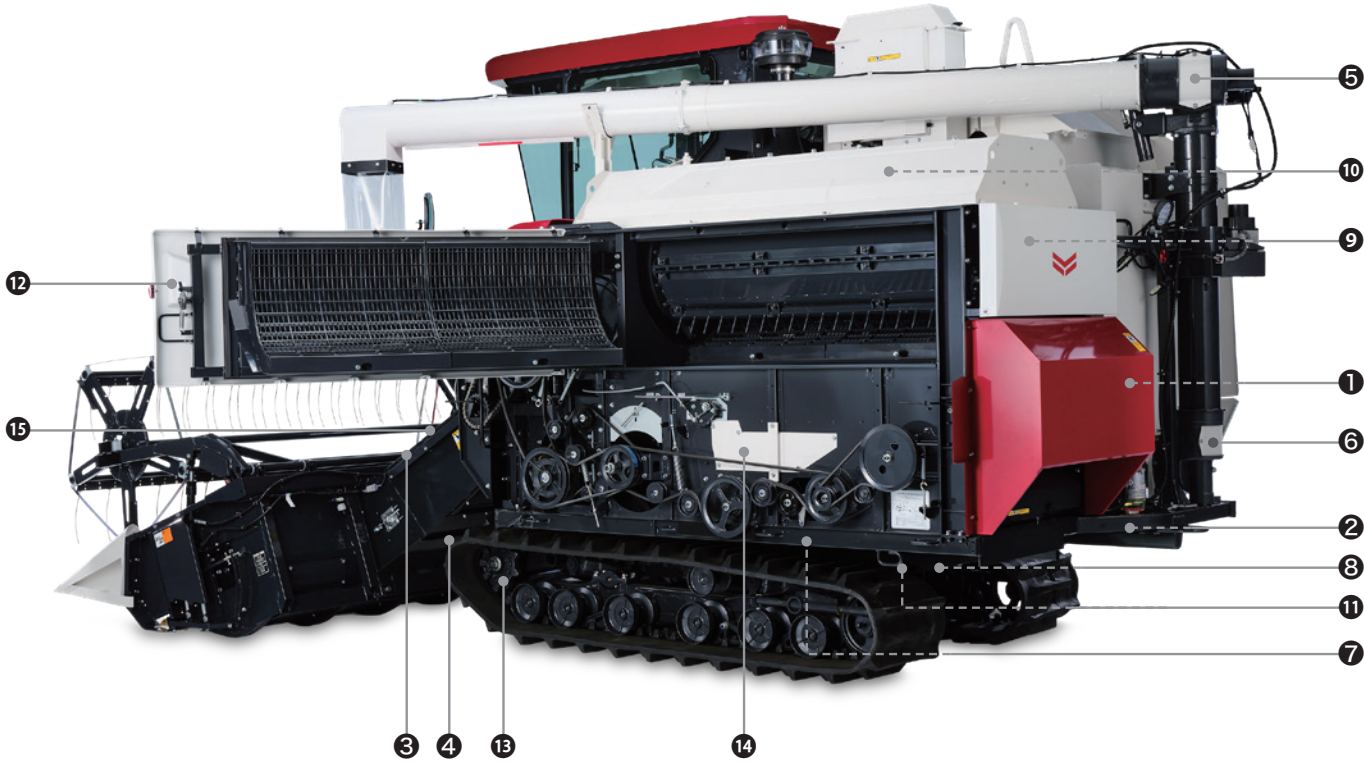
即時の調整に欠かせない操作も
主変速レバー1本に集約。

- 1 刈取オートセットスイッチ** NEW
刈取部が設定位置まで下がり、
リールは設定した高さになります。
- 2 刈取オートリフトスイッチ** NEW
刈取部が設定位置まで上がり、
刈取部が上昇すると同時にリールが最下まで
下がり、作物のこぼれを防止します。
- 3 リール高さ調節レバー**
リールの高さを調節できます。
- 4 刈高さ調節レバー**
刈高さを調節できます。




動画はこちら！

メンテナンスは、手間なく簡単に。



クリーニングポート

掃除や手入れが必要な各部に掃除口があり、簡単に点検・清掃ができます。

 このマークの箇所は
工具なしで点検・整備ができます。



1 グレンタンク



2 グレンタンク下部
底のフタをノンツール化。



3 フィーダーハウス



4 フィーダーハウス底



5 オーガ上部



6 オーガ下部



7 1番・2番コンベア下部



8 2番受継ぎ
ケース上部にふたを追加。掃除が簡単になりました。



9 2番縦パイプ
パイプにふたを追加。掃除が簡単になりました。



10 昇降機



11 昇降機下部
底のフタをノンツール化。



12 脱こくオープンレバー
脱こく部がレバー1本で開き、掃除が簡単にできます。



13 クローラ駆動2分割スプロケット
クローラを外さずにスプロケットの交換が早くなります。



14 脱穀部左側面の掃除口



15 防塵ファン(オプション)

■ 主要装備

★:新機能 ○:標準装備

販売型式名		YH700MA			
区分		Q20BX-JP(麦仕様)	Q20BCX-JP(大豆仕様)	Q26BX-JP(麦仕様)	Q26BCX-JP(大豆仕様)
エコディーゼルエンジン	メカ式FDS	○	○	○	○
	走行	○	○	○	○
	機体水平制御 / 対地平行制御	★	○	○	○
	燃料センサー	○	○	○	○
刈取	標準ヘッダー(刈幅2060mm)	○	○	-	-
	ワイドヘッダー(刈幅2590mm)	-	-	○	○
	リール前後(ピン調整)	○	○	○	○
	刈取逆転	○	○	○	○
脱こく	自動刈高さ制御	★	○	○	○
	刈取オートリフト・オートセット	★	○	○	○
	フィーダーハウス土抜きスリット	★	-	-	○
	1番詰り警報 / 2番詰り警報	○	○	○	○
グレンタンク	スプレッド警報(オプション)	○	○	○	○
	バケット昇降機	○	○	○	○
	ローター回転変速	○	○	○	○
	オーガオートセット・オートリターン	○	○	○	○
キャビン	グレンタンク右側面小窓	○	○	○	○
	こく粒満量センサー(2段階)	★	○	○	○
	エアコン	○	○	○	○
	アクセサリソケット	○	○	○	○
その他	キャビン・オーガ先端ライト(LED)	★	○	○	○
	SA-R(スマートアシストリモート)	○	○	○	○

■ オプション

商品名	型式	仕様	備考	
収穫に必須な専用部品				
豆・そば共通キット	K700MA	JP	麦仕様での豆類・そばの収穫時に必要な部品です。	
麦・そば共通キット	KW700MA	JP	大豆仕様での麦・そばの収穫時に必要な部品です。	
豆基本キット	B700MA	BAS-JP	麦仕様での豆類の収穫時に必要な部品です。	
大豆キット	B700MA	JP	麦仕様での大豆の収穫時に必要な部品です。	
小豆キット	RB700MA	JP	小豆の収穫時に必要な部品です。	
金時豆キット	KB700MA	JP	金時豆の収穫時に必要な部品です。	
麦キット	W700MA	JP	大豆仕様での麦の収穫時に必要な部品です。	
そばキット	BW700MA	JP	そばの収穫時に必要な部品です。	
コーンキット	刈幅：2060mm用	C700MA	子実用とうもろこしの収穫時に必要な部品です。※1	
	刈幅：2590mm用	C700MAW		
コーンキットB	バー・コンベアキット	C700MA	B-JP	麦仕様での子実用とうもろこしの収穫時に必要な部品です。

さらに便利な専用部品				
スプレッダ	CSS700MA	JP	排稈・排塵を、ほ場へ均一に拡散します。	
防塵ファン	BF700MA	JP	脱こくクラッチと連動して作動し、フィーダーハウス内の粉塵を機外へ吸い出します。視界性が向上し、快適に作業ができます。	
麦取込みキット	WR700	JP	ボリュームの多い麦を刈取りする場合などに取込性を向上します。	
パイプコンケーブキット	B700MA	PIPE-JP	ソバ対応用パイプコンケーブです。	
大径コンベアキット	BW700	CNV-JP	高水分ソバ対応用2番横・縦大径コンベアです。	
リフター	B700	LFT-JP	最下着英位置が低い、もしくは倒伏している大豆を収穫するときに、刈取部への取り込みをよくなる専用部品です。	
ビーンスラット	刈幅：2060mm用	B700	SLAT-JP	豆類の取り込み性がよく穀物にやさしいため、ヘッドロスのない収穫ができます。
	刈幅：2590mm用	B700W		
直接排出キット(Aキット)	B700MA-L	A	B700MA-L	バケットコンベアで収穫物をさらにやさしく排出します。直接排出キットでの作業の際は、A・Bの両方が必要。
直接排出キット(Bキット)	B700MA-L	B		
ロークロップヘッダー用4畦ユニット	CRC4A	700M	CRC700MA	リールヘッダーでは取り込めない短稈の豆類でも、ヘッドロスのない収穫ができます。 ※ロークロップヘッダーでの作業の際は、プラットフォームとユニットの両方が必要。
ロークロップヘッダー用プラットフォーム	CRC700MA	PF		
コーンヘッダー	CH3R	700MAT-JP	HG-JP	リールヘッダーでは刈取れない、強風や降雨などで倒伏した子実用とうもろこしでもヘッドロスのない収穫ができます。※本機側に装着必要な部品5点もヘッダーに付属。
コーン高刈りキット	C700MA	HG-JP		

※1：コーンヘッダー注文時は不要です。

※オプションを取り付ける場合、別途取付工賃が発生する場合があります。

アタッチメント

作物・刈取部の条件に合わせて最適な機能・装備を選択。

■ 作物別アタッチメント一覧

○:必須 △:オプション

麦	商品名		型式	仕様	リールヘッダー	
					麦仕様	大豆仕様
	麦・そば共通キット		KW700MA	JP	-	○
	麦キット		W700MA	JP	-	○
	麦取込みキット		WR700	JP	△	△
	スプレッダ		CSS700MA	JP	△	△

大豆

商品名		型式	仕様	リールヘッダー		ロークローブヘッダー	
				麦仕様	大豆仕様	麦仕様	大豆仕様
ロークローブヘッダー	プラットフォーム	CRC700MA	PF ※1	-	-	○	○
	ユニット[4畦タイプ]	CRC4A	700M ※1	-	-	○	○
豆・そば共通キット		K700MA	JP	○	-	○	-
豆基本キット		B700MA	BAS-JP	○	-	○	-
大豆キット		B700MA	JP	○	-	○	-
ビーンスラット	2.0mリールヘッダー用	B700	SLAT-JP	△ (選択)	△ (選択)	-	-
	2.6mリールヘッダー用	B700W	SLAT-JP				
直接排出キット	Aキット	B700MA-L	A	△ (AB必須)	△ (AB必須)	△ (AB必須)	△ (AB必須)
	Bキット	B700MA-L	B				
リフター(数量:2個1組)		B700	LFT-JP	△	△	-	-
スプレッダ		CSS700MA	JP	△	△	△	△

※1 ロークローブヘッダーでの作業の際は、プラットフォームとユニットの両方が必要。

小豆

商品名		型式	仕様	リールヘッダー		ロークローブヘッダー	
				麦仕様	大豆仕様	麦仕様	大豆仕様
ロークローブヘッダー	プラットフォーム	CRC700MA	PF ※1	-	-	○	○
	ユニット[4畦タイプ]	CRC4A	700M ※1	-	-	○	○
豆・そば共通キット		K700MA	JP	○	-	○	-
豆基本キット		B700MA	BAS-JP	○	-	○	-
小豆キット		RB700MA	JP	○	○	○	○
ビーンスラット	2.0mリールヘッダー用	B700	SLAT-JP	△ (選択)	△ (選択)	-	-
	2.6mリールヘッダー用	B700W	SLAT-JP				
直接排出キット	Aキット	B700MA-L	A	△ (AB必須)	△ (AB必須)	△ (AB必須)	△ (AB必須)
	Bキット	B700MA-L	B				
リフター(数量:2個1組)		B700	LFT-JP	△	△	-	-
スプレッダ		CSS700MA	JP	△	△	△	△

※1 ロークローブヘッダーでの作業の際は、プラットフォームとユニットの両方が必要。

金時豆

商品名		型式	仕様	リールヘッダー		ロークローブヘッダー	
				麦仕様	大豆仕様	麦仕様	大豆仕様
ロークローブヘッダー	プラットフォーム	CRC700MA	PF ※1	-	-	○	○
	ユニット[4畦タイプ]	CRC4A	700M ※1	-	-	○	○
豆・そば共通キット		K700MA	JP	○	-	○	-
豆基本キット		B700MA	BAS-JP	○	-	○	-
大豆キット		B700MA	JP	○	-	○	-
金時豆キット		KB700MA	JP	○	○	○	○
ビーンスラット	2.0mリールヘッダー用	B700	SLAT-JP	△ (選択)	△ (選択)	-	-
	2.6mリールヘッダー用	B700W	SLAT-JP				
直接排出キット	Aキット	B700MA-L	A	△ (AB必須)	△ (AB必須)	△ (AB必須)	△ (AB必須)
	Bキット	B700MA-L	B				
リフター(数量:2個1組)		B700	LFT-JP	△	△	-	-
スプレッダ		CSS700MA	JP	△	△	△	△

※1 ロークローブヘッダーでの作業の際は、プラットフォームとユニットの両方が必要。

そば	商品名		型式	仕様	リールヘッダー	
					麦仕様	大豆仕様
	豆・そば共通キット		K700MA	JP	○	-
	麦・そば共通キット		KW700MA	JP	-	○
	ソバキット		BW700MA	JP	○	○
	パイプコンケーブキット		B700MA	PIPE-JP	△	△
	大径コンベアキット		BW700	CNV-JP	△	△
	スプレッダ		CSS700MA	JP	△	△

子実用
とうもろこし

商品名		型式	仕様	リールヘッダー		コーンヘッダー	
				麦仕様	大豆仕様	麦仕様	大豆仕様
コーンヘッダー [3畦タイプ] ※2		CH3R	700MAT-JP	-	-	○	○
コーンキット	2.0mリールヘッダー用	C700MA	JP	○ (選択)	○ (選択)	-	-
	2.6mリールヘッダー用	C700MAW	JP			-	-
コーンキットB(バー・コンベアキット)		C700MA	B-JP	○	-	-	-
コーン高刈りキット		C700MA	HG-JP	△	△	△	△
スプレッダ		CSS700MA	JPS	△	△	△	△

※2 本機側に装着必要な部品5点もコーンヘッダーに付属しています。

豆類を高精度に刈取り、ヘッドロスを削減。

大豆小豆金時豆

ロークローブヘッダー

ユニット **CRC4A,700M** プラットフォーム **CRC700MA,PF**

普通型コンバインのリールヘッダー式では取込み困難な短稈でも、土の混入を防ぎしっかり収穫できます。

※ 取り付けには一部加工が必要になる場合があります。



詳細はこちら



■ 主要装備

名称	ヤンマークローブヘッダー	
販売型式名	ユニット	CRC4A,700M
	プラットフォーム	CRC700MA,PF
機体寸法	全長	(mm) 5570
	全幅	(mm) 3060
	全高	(mm) 2780
機体質量(重量)(単体)	(kg)	554
適応作物	大豆・小豆・金時豆	
刈取条数	4条	
条間調節範囲	(mm)	600-690
刈取方式	ディスク	
搬送方式	ベルト・一定回転	
ゲージホイール調節	手動(ピン)	

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。

子実用とうもろこし収穫を、速く、精度よく。

子実用とうもろこし

コーンヘッダー

CH3R,700MAT-JP

難しい操作なしで速やかに刈取り、ローリングカッターによる雌穂と茎葉の分離でキレイに選別できます。



詳細はこちら



■ 主要装備

名称	ヤンマーコーンヘッダー	
販売型式名	CH3R,700MAT-JP	
機体寸法	全長	(mm) 5840(5110)
	全幅	(mm) 2410
	全高	(mm) 2780
機体質量(重量)(単体)	(kg)	480
適応作物	子実用とうもろこし	
刈取条数	3条	
条間調節範囲	(mm)	600-750

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。

ロークローブヘッダー・コーンヘッダー用本機として、リールヘッダー無し仕様(**YH700MA,QRNCX-JP**)をご用意しています。

■主要諸元

名称			ヤンマー 普通型コンバイン			
販売型式名			YH700MA			
刈幅			標準ヘッダー [2.0m]		ワイドヘッダー [2.6m]	
区分			Q20BX-JP(麦仕様)	Q20BCX-JP(大豆仕様)	Q26BX-JP(麦仕様)	Q26BCX-JP(大豆仕様)
機体寸法	全長	(mm)	5280			
	全幅	(mm)	2395		2810	
	全高	(mm)	2780			
機体質量(重量)		(kg)	4000	3980	4060	4045
エンジン	型式名		4TN98C-1MRC3			
	種類		水冷4サイクル4気筒立形ディーゼル			
	総排気量		3.318[3318]			
	出力/回転速度		50.4[68.6]/2600			
	使用燃料		ディーゼル軽油			
	燃料タンク容量		115			
	始動方式		セルスタータ式			
走行部	クローラー	幅×接地長	500×1750			
		中心距離	1135			
		平均接地圧 (kPa[kgf/cm ²])	22.9[0.233]	22.7[0.232]	23.2[0.237]	23.1[0.236]
	変速方式		油圧サーボ付HST、メカ式FDS			
	変速段数		3			
	走行速度(エンジン定格回転速度時)		前進=低速:0～1.00 / 標準:0～1.55 / 高速:0～2.09 後進=低速:0～0.90 / 標準:0～1.40 / 高速:0～1.88			
	刈取部	刈取装置形式		リール+プラットフォーム		
デバイダ先端間隔		2060		2590		
刃幅		1975		2445		
刈高さ範囲		-50～1000				
リール		回転径×幅	900×1920		900×2420	
	回転速度	44 (38)				
脱こく・選別部	脱こく装置形式		軸流バー方式縦置フロントローター付			
	ローター	個数	1			
		径×長さ	495×1850 (ツースパー先端:640mm)	495×1850 (ツースパー先端:625mm)	495×1850 (ツースパー先端:640mm)	495×1850 (ツースパー先端:625mm)
		回転速度	632(麦)、291(大豆・そば)			
	選別方式		揺動・唐箕・プレファン・セカンドファン			
	選別板 幅×長さ		850×1410			
	コンケーブ面積		1.75			
	こく粒処理部	こく粒処理方式		グレンタンク、オーガ排出		
タンクまたはホッパ容量		1600				
排出高さ		1035～4365				
排出パイプ長		3600				
排出時間		2分35秒 (麦)				
排わら処理装置			スプレッド(オプション)			
諸装置	警報装置		モニタ警報:水温・油圧・チャージ・1番・2番・タンク満量・燃料・DPF再生オーバーロード・スプレッド(オプション)			
	自動化装置		車体水平/対地平行制御、刈取オートリフト/オートセット、自動刈高さ制御、自動定格回転制御、オーガオートリターン/オートセット			
	その他装置		ロータリスクリーン、スイングプレート、SA-R(スマートアシストリモート)			
作業能率(計算値)			(分/10a) 8～39(麦)12～39(大豆・コーン)		6～32(麦)10～32(大豆・コーン)	
型式名			ヤンマー C0036			
安全性検査合格番号			—			

※ 走行速度は、路面状態や機体質量により変化することがあります。

ICT の力で、万全サポート。

スマートアシストリモート



スマートアシストは、ヤンマーが提供するICTを活用したサービスです。
GPSアンテナおよび通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働状況やコンディションの情報をもとに、
機械トラブルの早期発見、盗難抑止に貢献します。

■ 24時間365日ヤンマーが機械を見守ります。

お客様の大切な機械をリモートサポートセンターで、24時間365日体制で見守ります。
機械の異常発生時は、機械が自動でヤンマーに連絡。
異常箇所の診断や部品の手配などをスムーズに行い、ダウンタイムを軽減します。

**エラー情報
通知サービス**

機械をモニタリングして
エラーを通知

**盗難抑止
見守サービス**

機械の稼働を
24時間見守る

**稼働診断
保守サービス**

大きなトラブルを
未然に防ぐ

■ スマートアシスト対応機なら、すぐにご利用いただけます。

スタンダードコース利用料金

トラクター **最大10年間**
コンバイン、田植機 **最大7年間**

無料

※無料期間終了後
22,000円/年(税込)

最新の情報はこちらから スマートアシストの詳しい情報が表示されます。(スマートアシストホームページ)

https://www.yanmar.com/jp/agri/afterservice_support/smartassist/

2021年4月以降に改定された利用約款を用いたスマートアシストリモートに関わる契約は、2020年3月に策定された農林水産省「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」に準拠しています。
(「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」の詳細は、農林水産省ホームページをご参照ください。)

部品供給ネットワーク

ヤンマーでは、必要な部品を全国5ヶ所の流通センターに常時在庫しています。
お客様が必要なときに、必要なものを、販売網を通じてお届けします。

- 地域に密着し、お客様の手元へ迅速に部品をお届けします。
- より早く、正確にお届けするために、システムネットワークによる情報の一元化を図っています。

